

# 地域社会との共生

地域の環境や人々の想いを理解し、感度を高め、未来のニーズを考えます --- チャリティ、ボランティア活動推奨、人づくり支援、住み続けられる街づくり ---

# 7月豪雨災害義援金

2018年6月28日以降の台風7号や梅雨前線の影響により、西日本を中心に全国的に広い範囲で豪雨が発生し、死者224人、行方不明者8人、負傷者459人、損害家屋約1万8千棟を数えました。

当社グループでは従業員募金を行うとともに、同額を会社が 寄付金として上乗せするマッチングファンド方式により救援金 をまとめ、被災地救援・復興活動のための資金として百万円余 を日本赤十字社に送りました。

救援金は、日本赤十字社から被災地への救護員派遣による医療救護活動やこころのケア、衛生・健康管理や救援物資の配布等、被災者の支援活動に役立てられています。

亡くなられた方々のご冥福と、被災地の早期復興をお祈り申 し上げます。

#### 冬季の耕作地片付け・農事準備

Kokusai Electric Korea Co., Ltd. の社員 10 名は 2018 年 12 月 1 日、お客様関連の奉仕団体が実施する活動に参加、今回は「冬季の耕作地片付け」活動を担当しました。

村のお年寄りが農作物を育て、収穫した農作物を分配して食べるために運用されている耕作地ですが、人手不足等で整理出来なかった収穫後の畑を、お年寄りに代って片付けました。

一年間畑に敷いてあったビニール・雑草・支持台等を除去する農事の後始末を完了し、春に新しい農事を始められる環境を整えました。



ミニトマト栽培に用いた支持台を撤去



手間のかかる雑草取り



土壌を守ったビニールを除去

# 台南近隣工業団地でコミュニティ奉仕活動

2019年3月3日、台湾祥和慈善聯合協会主催により、貧困者層への漢方医による診察とマッサージの無償提供活動があり、Kokusai Electric Asia Pacific Co., Ltd.(KAP)台南サービスセンターのメンバーと家族 計34名が参加、会場整理や案内、お茶の提供、デザートの配布などを行いました。

この活動を通じ、近隣地域の方々とも交流ができて、医療活動の苦労も理解できました。自分自身の成長にも繋がり、会社

の業務と異なるさまざまな経験を積むことの大切さに気付きました。これからもボランティア活動やイベントに積極的に参加していきたいと考えます。



会場準備の傍らで早速漢方医による マッサージを開始



参加したKAP台南メンバーと家族

# VOICE

#### 台湾祥和慈善聯合協会 社長 王 魏彬 様 (写真左)

皆様が心を尽くして、近隣地域のサポートを行い、活動への協力をしていただいたお陰で、円滑に活動を終了できました。この活動で300名以上の方達がサービスを受けました。我が協会だけではなくサービスを受けたこの方達も KAP の皆様に感謝しております。

#### KAP 技術部 王 嘉榮 (写真右)

今回の活動に参加できてとても嬉しかったです。サポートを必要とされる方達にお会いし、お手伝いが出来たこと、いただいた満面の笑顔は私達のこれからの CSR 活動の大きな原動力になります。



王社長様より感謝状を拝受

#### 事業所周辺の清掃活動

(株)国際電気セミコンダクターサービス上市事業所は 2011 年から毎年 2 回、春と秋に事業所周辺の清掃活動を行っています。

毎回、事業所のほぼ全員が 参加するボランティア活動 で、始業前に集合し、朝の爽 やかな空気の中で気持ち良く 清掃を行っています。

今後も継続して、取り組ん でいきたいと思います。



側溝を清掃中



路上のごみを拾う



活動終了後の集合写真(2018年10月26日)

# インターンの受け入れ

2018年8月20日から24日の5日間、韓国仁荷大学 の学生1名(電子工学科4年生)の受け入れを行いました。 韓国仁荷大学からは2011年度よりインターン実績があり、 学生の企業実習の一環として受け入れを行っています。今回の 受け入れでは設計・開発・品質保証・製造など多くの部門の 協力により、充実した内容とすることができました。

## 学生向け事業所見学会開催

2018年9月14日、富山県教育連携部会主催の「大学コ ンソーシアム富山 合同企業訪問企画」により、17 名の大学生・ 短大生が来社、事業所見学や先輩社員とのディスカッションを 行いました。本企画は、学生が県内で働くことの魅力を発見し て就業意識の向上を図る目的で毎年実施されています。当日は 3名の先輩社員が仕事紹介や当社での働きがいなどを伝え、学 生からも活発な質疑応答があり、有意義な見学会となりました。

その他富山県の高校生(八尾高校、砺波工業高校など)を対 象とした事業所見学も定期的に開催しています。









先輩社員とのディスカッション

# 富山県民福祉公園パークボランティア

公益財団法人富山県民福祉公園の呼びかけに応じ、富山県 射水市にある太閤山ランド内での、園路の環境美化や花壇整備 などのボランティア活動に、当社グループから積極的に参加す るよう推奨しています。2018年は6月24日、7月15日、 9月2日、11月11日の計4回行い、当社富山事業所、(株) 国際電気セミコンダクターサービスから家族を含め延べ計90 名が公園内の清掃、花壇の花苗や球根植え付け、除草を行いま した。







家族も一緒に(2018年7月15日)

# 神通川河川敷清掃ボランティア

富山漁業協同組合主催による神通川河川敷の清掃活動は、鮎 釣り解禁前の日曜日に活動するのが恒例となっており、2018 年度は、漁業共同組合員や職員、企業や団体など約420名が 参加しました。

当社グループも例年積極的に参加しており、富山事業所と (株)国際電気セミコンダクターサービスからは家族を含め、計 56 名が参加し、婦中大橋から有沢橋までの間の河川敷に捨て られているゴミを拾い集めました。







活動後の記念撮影(2018年6月10日)

# 富山マラソン2018への参加

2015年創設の市民参加型の富山マラソンは、立山連峰や「世 界で最も美しい湾クラブ」に加盟している富山湾などの豊かで 美しい自然と、多彩な歴史や文化が息づく「まち」の魅力を体 感できるコースとして全国からランナーが参加しています。

参加にあたり、当社ではオリジナルTシャツを制作し、当 社グループからの出走者や沿道からの応援者は T シャツを着 用して参加・応援するなど一体感を醸成しています。2018年 は当社グループから役員をはじめ計37名がマラソンに参加

し、富山を感じ ながら完走をめ ざし心地よい汗 を流すとともに、 他の一般ラン ナーや沿道の声 援者との交流を 楽しみました。



スタート前に互いに健闘を誓う(2018年10月28日)

# フィリピンでの交流コンサートに参加

2019年3月21日からの当社連休に、音楽で世界をつなぐ 活動で有名な指揮者、柳澤寿男氏の呼び掛けで集まったオーケ ストラに加わり、在フィリピン日本大使館後援による交流コン サートを行う演奏旅行に参加しました。会場となったセント・ スコラスティカ大学も TIU シアターも、同地の貧困層の子ど も達が犯罪に向わず、芸術表現を通じて夢を実現できるよう教 育の場を提供するというビジョンを掲げていて、学生や教授と の共演もあり、聴衆にそうした子ども達も招くなど、有意義な、 また心温まる文化交流になりました。



舞台上右端のコントラバス奏者が当社従業員

写真提供:柳澤 寿男氏